



横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位  
横浜市経済記者クラブ 同時配布

記者発表資料  
平成22年6月3日  
経済観光局誘致推進課長  
田丸祐一 TEL(671)3894

## 企業立地ニュース Vol. 4

# 富士ゼロックス（株）が、R&Dスクエアに続き、 本社の営業部門、関連会社をみなとみらい21地区に集約！

富士ゼロックス（株）が、みなとみらい21地区に建設を進めてきた研究開発拠点「R&Dスクエア」が、5月15日（土）に本格稼働を開始しました。これに加え、新たに本社の営業部門、および関連会社「富士ゼロックス情報システム（株）」がみなとみらい21地区に進出することになりましたので、発表いたします。

富士ゼロックス情報システム（株）の進出にあたっては、企業立地促進条例に基づく支援制度の申請を予定しています。

### 【横浜市進出の概要】

富士ゼロックス本社 都内の営業拠点の一部を集約 } 総計 約 3,500 人  
富士ゼロックス情報システム本社（都内渋谷区より） }

※ 富士ゼロックス（株）グループで、R&Dスクエアの約 4,500 人と合わせて約 8,000 人の就業規模となる見込み。

### 【誘致の経緯】

21年12月 東京ミッドタウンで開催した「企業誘致トップセミナー」にあわせて、林市長が、富士ゼロックス（株）代表取締役社長 山本忠人氏を訪問し、トップセールスを実施

### 【横浜市の支援】

企業立地促進条例によるテナント進出に対する支援  
（法人市民税の1/2相当の助成金、上限3億円）

### ※ 富士ゼロックス情報システム株式会社の概要

会社名	富士ゼロックス情報システム株式会社
現在の本社所在地	東京都渋谷区桜丘町9番8号 KN渋谷3ビル
設立	1984年9月21日
資本金	1億円
出資	富士ゼロックス株式会社 全額出資
事業内容	ソフトウェア開発受託、ソフトウェアの商品開発、販売およびコンサルティング コンピュータ機器およびその周辺機器、その部品等の開発、製造、販売、ならびに受託販売、コンピュータ・システムの管理および運営

2010年6月3日

富士ゼロックス株式会社

横浜を徹底した顧客視点で新しい顧客価値を創造する拠点に  
R&D 拠点「富士ゼロックス R&D スクエア」近隣に  
営業部門、情報システム関連会社など約 3500 名を集結  
10月から本格的に移転開始

富士フィルムグループの富士ゼロックス株式会社(本社:東京都港区赤坂9-7-3、社長:山本 忠人、資本金:200億円)はお客様の課題解決に最適なサービスソリューションを迅速に提供することを目指し、4月に稼働した横浜市の「みなとみらい21」の研究・開発拠点「富士ゼロックス R&D スクエア」の近隣に、サービスソリューション系営業部門、コンピュータ・システムの管理・運営などを行なうカスタマーサービス部門、関連会社「富士ゼロックス情報システム(株)」など約3500名を集結します。

この集結により、プロダクションサービス営業本部が新たなビジネスモデル構築の場として品川に開設している「epicenter」(エピセンター)を横浜に移設し、「富士ゼロックス R&D スクエア」と近接した環境において新たに衣替えすることで、お客様とのより一層の対話・交流を深めます。

さらにお客様との接点に近いサービスソリューション系営業部門やお客様の生の声を集約するカスタマーサポート機能を充実させるとともに、システムインテグレーションなどを行なう関連会社を集めることで、お客様の課題解決により迅速に対応する体制を強化いたします。

当社は、4月に「富士ゼロックス R&D スクエア」を稼働、国際都市・横浜という利点を活かして都市のダイナミズム(あつまる、ぶつかる、うまれる)とグローバルなネットワークを形成し「徹底したお客様視点での新しい顧客価値の創造」の実現を目指しております。

そして

- ① お客様/パートナー/産官学との質の高いコラボレーションを可能にし
- ② お客様の現場の課題をタイムリーに察知するとともに
- ③ お客様に提供する価値を自ら実践し向上させる新たな仕組みを構築いたします。

具体的にはお客様との対話・交流、お客様環境の再現や要求機能の確認、仮説の検証などを行ないます。